

感染症情報 2月7日～13日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	519例(堺市	53例)
②溶連菌感染症	35例(堺市	3例)
②突発性発疹	35例(堺市	2例)
④咽頭結膜熱	26例(堺市	1例)
⑤RSウイルス感染症	18例(堺市	3例)

が報告された。前週比34.1%減の648件の報告数であった。

感染性胃腸炎が府下で前週と比べ35%減、堺市で前週76例→今回53例であった。溶連菌感染症は府下で20%減、堺市で前週1例→今回3例であった。咽頭結膜熱が府下で8%増、堺市で前回2例→今回1例であった。RSウイルス感染症が府下で63%減、堺市で前週7例→今回3例であった。インフルエンザの報告が府下で4例(堺市はなし)あった。

指定感染症: ※大阪府の報告は最近入力遅延があり、正確とはいえない

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	1/24～1/30	+62,431例	、累計325,114例に、
	1/31～2/6	+88,093例	、累計413,207例に、
	2/7～2/13	+91,630例	、累計504,832例(原文ママ)になっていた。
陽性率	1/26～2/1	223,749検査中、	67,144件陽性、陽性率30.0%、
	2/2～2/8	209,030検査中、	98,891件陽性、陽性率47.3%、
	2/9～2/15	180,219検査中、	83,308件陽性、陽性率46.2%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	1/24～1/30	+6,167例	、累計は24,278例(原文ママ)であった。
	1/31～2/6	+7,906例	、累計は32,170例(原文ママ)であった。
	2/7～2/13	+6,760例	、累計は38,930例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5・7・10・14・17・20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22、2022/1/1・7・11-14・17・18・20・22・27・30・31で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では2/13までに38,819例)

陽性率	1/27～2/2	15,908検査中、	6,735件陽性、陽性率42.3%、
	2/3～2/9	14,513検査中、	8,553件陽性、陽性率58.9%、
	2/10～2/16	11,331検査中、	6,456件陽性、陽性率57.0%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。